

## 平成 17 年 10 月 11 日(第 10 回知事定例記者会見) ※抜粋

この資料は、県政記者クラブとの会見内容を広報課でまとめたもののうち、馬頭最終処分場に関連する事項について抜粋したものです。

日時:平成 17 年 10 月 11 日(火曜日)午後 1 時 30 分から  
場所:県庁特別会議室

### (質疑事項)

#### 9. 馬頭最終処分場について

### (質疑事項)

#### 9. 馬頭最終処分場について

**記者:**馬頭町の県営処分場についてですが、8月に地元町長をはじめとする、地域振興に関する要望書が知事宛に提出されておりまして、その席上で、知事は、前向きに取り組みたいという趣旨のご返答をなされていると思います。その要望について、県として今後どのように対応されていくのかお伺いします。

**知事:**8月 11 日に馬頭町長から要望書を受け取りました。2回にわたって建設要望を馬頭町が県に対して行ってくれたわけですから、これは重く受けとめなければならないと考えております。

全国のモデルとなる処分場を一日も早く完成できるよう、全力で取り組んでいきますとともに、今回の要望である地域振興に対する支援等について、県としても最大限応えてまいりたいと思います。

今回の要望の中で、周辺道路の整備促進というものもありました。一般県道小砂・小口線ですが、処分場建設に当たっての工事車両等の進入ルートにもなっております。同時に、地元の皆さんの生活用道路として使用することになりますが、道路が狭くて一部未改良となっておりますので、速やかに改良工事を行うことといたしまして、このたび道路調査の着手を決定したところでございます。今後、調査、測量、用地確保を進め、早期に県道整備ができますよう努めてまいりたいと考えております。

それ以外の環境学習施設等につきましても、場所の問題や内容等について、まだ十分に意思の疎通が図れていないと思っていますので、町の意向もお聴きしながら、どのように具現化していくべきなのか、協議を継続して進めていきたいと思っています。